

## 2020年度第5回理事会 議事録

一般社団法人 日本損害保険代理業協会

日 時：2020年10月15日（木）13：00～15：58

会 場：日本代協会議室 Zoom ハイブリッド開催

出席者：全理事数 18名、出席理事数 18名、出席監事数 2名（杉本監事、津田監事）

会長 金子智明氏は、議長席につき、出席理事数の確認を行い、本理事会は定款第33条に基づき、有効に成立した旨を報告して開会を宣し、直ちに議事に入った。

### 会長挨拶骨子

- ・コロナ禍の収束は全く見通せず、厳しい環境に変わりはないが、各種のリモート会議が立て込んでいる中でWEB理事会への参加に感謝申し上げる。
- ・自然災害に関しては、九州地区を除いて全国的には昨年比較において大きな被害は発生していない状況であるが、今後については余談を許さないニューノーマルの環境なので、まずは自社のBCP(含む感染症対策)を策定し直し、お客さまへの事前の防災・減災の情報提供を工夫して実施していこう。
- ・本来、10月11日は、コンベンションや各代協の周年行事等が続く時期であるが、今年は中止・延期となっている。次年度の開催に向けて仕切り直しをお願いする。

### < 前回理事会（9/14）以降の業務報告 >

- ・昨日10/14 正副会長・専務常務理事打ち合わせを行った。また、14時～16時の間、地域担当理事とのWEB会議を開催し、各代協の運営状況に関する現状と課題(悩み、阻害要因)ならびに対応策について論議した。限られた時間であったが、有用な情報交換ができた。コロナ禍の影響により、WEB会議の活用が不可欠であることを共有した。代協事務局のWEB環境改善のために支援策を検討し、提供していくので、普及に関してサポートをお願いする。
- ・本日の理事会の進行についても、司会進行役の座席位置やレイアウトを変更するなど工夫を行った。今後も発言しやすい環境づくりを目指し、ご意見を聴きながら、対応していく。  
本日も、関連な論議をお願いする。

### 〔 審議事項 〕

審議事項なし

### 〔 報告事項 〕

- ・各代協のWEB環境構築の支援について

以下のとおり、金子会長の意向が示された。

昨日の正副会長と地域担当理事との打ち合わせを通して、with コロナ/after コロナの中で代協活動を展開していくためには、WEB活用は不可欠であることならびに活用にはバラツキがあることを確認したので、各代協の事務局の強化にもつながらるWEB環境の構築支援を行うこととした。

ハード面での支援として、WEB環境の構築（機材、備品等の購入等）に関する資金的援助を行い、ソフト面では、「活用のポイント」などの動画等の提供を急ぐこととする。

（ブロック対策費は日本代協の資金で決算処理が必要であり、本仕組みでの使用はそぐわないため、組織対策費[代協事務局強化]として、申請があった代協に支援金を支給する形式を検討している。）

詳細は事務局より、発信するので確認いただきたい。

### 1. 事業計画進捗状況にかかる報告

## (1) 地域別事業計画進捗状況

地域担当理事から、事業計画進捗状況について報告があり、共有された。

概して、WEB活用が進んでいる地区と遅れている地区で活性化や成果に差異が出ていることが確認できた。

### 【事業計画推進の参考となる取り組み】

- ・(合同)ブロック協議会、各代協理事会、委員会、支部例会等を、WEB会議開催している。  
「習うより、慣れる」で多くの会員、事務局員がホスト、オペレーターになれるよう、また、更にスキルアップが図れるよう専門家との連携の仕組みも構築している。
- ・各種セミナーもZoomウェビナー利用やYoutubeで手話付きVTR放映など工夫して実施している。各社の業務連絡会等の場でもWEB参加で「代理店賠償」、「BCPセミナー・ツール紹介」、「代協の魅力を伝える動画放映」、「日本代協アカデミーPR」を提案している。
- ・WEBセミナーに企画に際して、パンフ・ちらしを作成し、非会員の呼び込みを展開する。
- ・ウェビナーで代理店賠償セミナーを企画中である。建築防災啓発員講習会もWEB開催した。
- ・LINEグループをつくり、日々のコミュニケーションを図っている。
- ・会費の基礎となる募集人数確認作業の改善の検討に着手した。会員資格と会費体系に関して理事会で議論を重ねている。
- ・ホームページのリニューアルに着手した。代協Youtubeチャンネルを開設した。
- ・周年行事は延期したが、周年記念誌は発刊に向け、制作中である。
- ・若手会、女性部会をWEB活用して継続開催した。人材育成セミナーの今季開催は延期するが、人材発掘・育成につながる行事はWEB活用など工夫して継続開催する。

〔地域別委員会別資料〕地域別事業計画アクションシート(地域別委員会別資料P.1-25)

## (2) 委員会担当理事からの報告

### 企画環境委員会

松本委員長から、資料に基づき、諮問・推進事項の推進結果、現状の課題と今後の対応策について報告があり、共有された。

### 【主な内容】

委員会運営に関しては、認識の共有に時間をかけてきたが、スピードアップが必要となる。

#### ・共通化・標準化の検討

独禁法等の理解を促進するために、錦野弁護士・山田弁護士の動画を作成し、共有した。各地の企画環境委員や各代協の役員の方に提供するとともに、日本代協アカデミーのコンテンツにも盛り込み(10/12掲載済)周知する。

また、オンライン募集やテレワークに関する共通化・標準化の推進のために、当方からの積極的な条件および意見出しを実施する。

#### ・募集実態のモニタリングと具体的対応策の実施

募集実態のモニタリングに関しては、目的と対応(役割分担、手順)のベクトル合わせが必要であり、「不公正募集フローチャート」について改めて周知を行う。また、昨今の競争環境の中では保守的発想からの脱却が必要で、守りから攻めることへの意識転換が

重要となることを共有した。

不公正募集ではないが、今、世間を騒がせている「火災保険申請サポート」が抵触する可能性がある法律は、独禁法第 19 条や刑法第 246 条であること、ならびに、手数料を取っての申請や無料での申請は違法とされないことも共有した。

・チャンネル間競争力強化策・消費者並びに契約者に代理店の価値を伝える施策の検討提示  
イ.代理店の付加価値向上 と ロ.成長への道標の作成に取り組んでいく。

イ.提携事業の拡大・活用に関しては、現状の活用先が自動車関連に偏りがあるため、意識改革も必要で、見直しや新たな提携先の選定に取り組む。周知が進んでいない提携事業に関しては、映像コンテンツでの情宣も検討する。

ロ.成長への道標（あるべき姿へのロードマップ）の作成に関しては、自社に合ったビジネスモデルを選択し、成長ステップを理解できるよう「地域型・広域型」、「比較推奨の有無」、「小規模・大規模」の 3 基準 6 類型化のもと意見交換したが、地域・比較推奨無・小規模」のモデルで作成に取り組むこととした。

・自主取組事項

イ.顧客本位の実現のために

高度なリスクコンサルティング能力と代理店の組織化が必要である。日本代協アカデミーや代理店経営サポートデスクとの連携や外部提携により、継続的に学ぶ企業風土を有する会員の輩出に取り組む。

ロ.効果的・効率的な委員会運営

コミュニケーションを活性化するために、委員長と各代協の企画環境委員との直接のメールホットラインを実践開始した。委員会の取組に関する不明点や質問を受け付け、諮問事項である不公正募集の情報や共通化・標準化の提案を依頼した。また、情報提供も行った。第一弾は、「公平・公正な競争環境の創造のために」動画（～）を提供した。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/a9293ea0208263>

ハ.「現状と課題」サマライズ版の作成

「代協活動の現状と課題」の内容の理解促進も兼ねて、全委員で役割分担のうえ、現状と課題のサマライズ版の作成に当たっている。間もなく提供できる。

〔地域別委員会別資料〕企画環境委員会報告シート（地域別委員会別資料 P.26）

教育委員会

石川委員長から、資料に基づき、諮問・推進事項の推進結果、現状の課題と今後の対応策について報告があり、共有された。

【主な内容】

・日本代協アカデミーの展開

・10月14日集計結果では、764店・5,293IDの更新手続き完了が確認できた。9月20日時点では856店5,411IDだったので、更新手続き未済の会員が92店存在する。教育委員主体で、実態把握を行う。まだ教育のルーティンとまで活用まで落とし込んでいる会員は多くはないことも確認できたので、対策を練っていく。

茨城・滋賀・奈良・大阪・福岡が「目指せ、三冠王！」の目標を達成した。三重・熊本が

75%超と続いている。

- ・情報提供コンテンツに、1. 錦野弁護士・山田弁護士による「公平・公正な競争環境の創造のために～独占禁止法と保険業法を正しく理解する～」(10/12掲載済)ならびに2. 「こちら代理店経営相談室」の代理店取材シリーズ第一弾として、「コロナ禍における代理店のオンライン保険相談」(宮城県代協 株式会社 Miriz)を公開する。
- ・コンテンツの充実に向け、8月末に利用者アンケートを実施した(経営者10名、募集人21名から回答を得た)ので、コンテンツ作成につなげていきたい。
- ・展開方法においては、日常の問い合わせにて、登録方法に関する質問が入るなど周知が進んだとは言えない状態であるため、改めて対策を練る。
- ・大阪代協(約100名でWEBセミナー)、福井県代協、上信越ブロックもWEBセミナーを企画開催し、友呼び周知の活動を展開している。

#### ・損害保険大学課程の運営・検証・改善

- ・8か月に渡り、検討・協議を続けてきたセミナーの開催形態については、10月8日に新型コロナウイルスに関する諸指標を確認し、リアル集合型での再開を最終判断し、各地の会場確保・講師都合の調整を行っている。第1回セミナーを11月～2月中旬に、第2回セミナーを2月中旬～5月(最長で6月月初)の期間で設営することで、調整中である。セミナー運営への変わらぬご支援をお願いする。

なお、今後の感染者数の再拡大の可能性も視野に入れ、セミナーのレクチャー動画の制作やZoomブレイクアウトセッションの活用について、並行して検討を進める。

(現状では、Zoom運営スタッフ、オペレーター・拠点確保が課題である)

- ・次年度募集に関しては、10月20日の損保協会販売調査PTの場で最終確定するが、2020年12月1日～2021年2月12日の間に受講申込を受け付ける予定で準備している。募集ツールについては、10月21日にPDFファイルで日本代協ホームページに掲載するが、紙媒体ツールの配送に関しては、11月第2週の中頃の現地到着の予定である。ちらし表面には、「認定バッジ」を掲載しているので、WEB会議も活用して、積極的な受講勧奨の展開をお願いする。また、受講勧奨に関する動画の制作も検討しており、出来上がり次第、配信するので活用いただきたい。受講勧奨に関する各代協あてレターも10/21付けで配信予定である。「3冠王」項目の早期達成へ向け、始動をお願いする。

#### ・損保トータルプランナーの魅力度向上

- ・認定バッジの購入、着用をお願いする。リアル集合型セミナーのスタッフはバッジを着用して対応し、情宣も努める。(未購入者用に、当日のみ貸与できるバッジを確保予定)
- ・専用サイトからの購入申込の手順がわかりづらいということが確認できているが、損保協会サイトを直ちに改修することができないため、まずは教育委員、各代協役員に申込方法を情宣することから始める。

[地域別委員会別資料] 教育委員会報告シート(地域別委員会別資料P.27)

[資料 報5.]「日本代協アカデミー」代協別利用者ID登録更新状況1008(P.14)

[追加資料] 1.-1 日本代協アカデミー・コンテンツリスト(追加資料P.1)

[追加資料] 1.-2 1005 新日本記事 大阪代協アカデミーPRセミナー(追加資料P.2)

[追加資料] 1.-3 日本代協アカデミー 利用者アンケート結果報告(追加資料P.3-9)

組織委員会

中島委員長から、資料に基づき、諮問・推進事項の推進結果、現状の課題と今後の対応策について報告があり、共有された。

#### 【主な内容】

##### .代協・支部の強化

- ・大阪代協や東京代協の取組みを参考に、福岡、北海道などWEB支部例会を開催している代協が出てきたので、取組事例を共有し、WEB活用を推進する。
- ・オリエンテーション開催は先送りしている代協が多く、次回委員会で動画作成など対策を検討する。コロナ禍の現状の下では、WEB会議等の活用はコミュニケーションに欠かせないので、「習うより慣れる」でまずは着手、実践し、PDCAを早いクールで回して、知識・スキルの向上につなげていきたい。

##### .「仲間づくり」の推進

- ・計画的に推進できている代協と活動が止まってしまっている代協とに明暗が分かれている状況である。保険会社に要請したままで止まっている代協は今一度、PDCAのCAを行ってほしい。  
リアルで代協の魅力を説く場は減少しているので、WEB会議・セミナーを活用し、仲間づくり推進につなげていきたい。

##### .代理店賠償の推進

- ・音声入り動画を活用し、セミナーの標準化を図るとともに、「保険会社社員向けセミナー」を強化する。またWEB開催時のアフターフォローに工夫を行い、「仲間づくり」につなげる。

##### .「会員資格と会費モデル」の検証と推進

- ・「会員資格と会費の考え方」、「都道府県別募集人数別会員分布一覧表\*」を共有して、各代協が会費の変更を行う際の注意点を確認し、担当地区代協の検討の支援を行う。  
\*「都道府県別募集人数別会員分布一覧表」も10名超のところを細分化した。

##### .自主取組項目

##### イ.テレワークの推進

リモート面談などの顧客対応手法の事例共有を進める。

##### ロ.BCP策定と中小企業事業継続力強化計画認定取得

粕谷代理店経営相談室長に2回目のBCPミニセミナーの講師を担当いただいた。全組織委員が中小企業事業継続力強化計画の認定を取得できるよう継続開催する。

全国の各代協組織委員と直接つながる仕組みを構築する。

〔地域別委員会別資料〕組織委員会報告シート（地域別委員会別資料P.28-29）

〔追加資料〕20201007現在 都道府県代協別募集人数別会員分布一覧表（追加資料一枚もの）

##### CSR委員会

廣瀬委員長から、資料に基づき、諮問・推進事項の推進結果、現状の課題と今後の対応策について報告があり、共有された。

#### 【主な内容】

##### .防災・減災の具体的な取組みの検討・推進

- ・損保協会提供の「動画で学ぼうハザードマップ」を視聴し、活用方法を確認した。宅建法が改正され、不動産取引時には水害ハザードマップにおける対象物件の所在地の事前

説明が義務化されるなど注目が集まっている。地域のリスクマネージャーを標榜する会員は、ハザードマップ説明・活用が不可欠であるため、情宣に注力する。

・ぼうさい探検隊の積極推進

- ・9月30日現在、応募113件(前年141件)・提出33件(前年26件)である。少人数での応募が少しずつ増えてきているが、残り20日間、小学生のいる会員への声かけを展開する。フォローならびに最終のチェックに関するご支援をお願いする。

提出締切は11/4(水)

・BCPの推進

- ・WEBを使用したBCPセミナーの企画、開催が進んできた。福島、鳥取が開催済、埼玉(外部講師)、青森、岩手、宮崎、茨城、東京、沖縄、四国ブロック、広島、大分などで企画。

・サイバーセキュリティ対策の推進

- ・以下の代協で本年度セミナー開催を企画している。

青森・岩手・宮城・やまがた・福島・茨城・埼玉・千葉・東京・和歌山・福岡・大分・長崎・熊本

- ・各代理店のセキュリティ対策として、損保クラウドの活用を確認していく。

・自主取組事項

イ. 清掃活動：全国的に活動自体を中止しているところが多いが、規模縮小して開催の地区もある。安全面を配慮し、参加していく。

ロ. 医療機関等への贈呈：

医療機関へのレインコート、被災地へのタオル贈呈を継続実施している。

公開講座開催に関する工夫も共有した。東京代協では、リアル開催は困難と判断し、VTRを手話付きで制作し、Youtubeによる配信を行うなどの工夫をしている。

〔地域別委員会別資料〕CSR委員会報告シート(地域別委員会別資料P.30)

〔追加資料〕2020 ぼうさい探検隊応募&提出状況(追加資料P.40)

## 広報委員会からの報告

野原委員長から、資料に基づき、諮問・推進事項の推進結果、現状の課題と今後の対応策について報告があり、共有された。

### 【主な内容】

・PR企画

- ・各代協からのアンケートも回収後、Zoomでの撮影方法の説明も行い、収録もほぼ順調に進められている。10月2日に石巻市でメイン動画の撮影を完了した。オリジナルソングも初校ができ、委員で校正点などを協議中である。10月16日は正副会長の収録を行う。

・日本代協・各代協のホームページの活用と対外広報活動の企画・推進

- ・日本代協ホームページの活用方法について、更なる周知が必要である。(書庫や会員専用ページの書庫などの掲載物やID/PWが伝わっていない)

各代協のホームページの活用推進に当たり、9月28日に「ガイドライン制作PT」を開催した。基本的な内容を決め、今後の活用方法の討議を継続する。

・「みなさまの保険情報」の利用拡大に向けた活用推進

- ・2021年1月号の内容について、委員会で審議し、確定させた。1ページ目は「各種自然

災害への備えの呼びかけ」とした。

- ・ P D F 購入者の活用事例を収集し、ホームページや W E B での活用方法を情宣する。お客さまとの信頼関係強化につながる情報等提供ツールの重要性を改めて周知する。
- ・ 「代協の魅力伝える動画」の利用促進
- ・ 活用事例を収集し、お知らせするので、各会議やセミナー等での放映や URL 周知等をお願いする。
- ・ Zoom 活用の推進
- ・ インプリメント社に支援いただき、「Zoom 活用動画」を制作する。委員や各代協の積極的な活用を支援する。

〔地域別委員会別資料〕 広報委員会報告シート ( P.31 )

#### 委員会諮問事項の協議の前倒し実施

事務局より、委員会諮問事項の協議の前倒し実施について説明があり、共有された。

#### 【主な内容】

- ・ 例年、委員会諮問事項は 6 月の理事会で審議していたが、各代協の事業計画に齟齬なく盛り込んでいただくために協議の時期を早める。  
12 月に諮問事項の検証・整理を行い、1 月に次年度事業計画案に盛り込み、2 月理事会に諮り、3 月の臨時総会の議案とする。  
3 月の総会での承認可決が前提であるが、協議を前倒しする。

## 2 . 前回理事会 ( 2019.9.12 開催 ) 以降の主な業務報告

### ( 1 ) 仲間づくり推進 9 月末状況

#### 【主な内容】

- ・ 2020 年度は、9 月累計で入会 118 店、退会 366 店、合計 248 店 ( 前年度は入会 168 店、退会 399 店で合計 231 店 )、累計で 11,520 店となった。
- ・ 代申会社別では、S J 100 店、T N 79 店、M S 36 店、A D 14 店、日新 6 店、A I G 5 店など、1 店増店の楽天損保を除き、全社が減少となった。
- ・ 代協別では福井、京都、佐賀が入会基準目標を突破し、1 冠を達成した。一方で入会が「0」と苦戦している代協が 12 代協ある。
- ・ 専業換算組織率では、全体では 49.1%。京都 83.7%、香川 80.4%、高知 73.9%、徳島 73.0%、鳥取 72.2%、岡山 71.9%、滋賀 71.1%、奈良 70.9%と 70%を超えている。

〔資料 報 1.〕 仲間づくり推進 9 月末 ( 代協別・代申社別 ) ( P.1-2 )

〔追加資料〕 20201007 時点 都道府県代協の募集人数別会員分布一覧表 ( 追加資料 1 枚もの )

### ( 2 ) 代理店賠償責任保険「日本代協新プラン」更新状況

#### 【主な内容】

- ・ 2020 年度の日本代協新プランの更新結果は、以下の通りである。  
9,877 件 197,268 千円と更新案内対象 10,281 件との比較では 404 件、昨年度同日比較では 143 件という状況であった。内「高額補償プラン」は 542 千円 (13 件)、新規 240 店 ( 昨年 252 店 ) ・ 継続 9,637 店 ( 昨年 9,768 店 )。  
更新に際しての課題は、締切の遵守である。

9/4(火)を締切日としていたが、1,228件11.9%(締切時未更改1,228件/更改案内数10,281件)が未着であった。(前年は14.5% 1,519件)

不備状況に関しては、昨年の2.61%(262件/10,020件)と比較して、今年は2.84%(281/9,877件)と19件微増の状況。大半が損保トータルプランナー認定番号の不備・未記入であった。更新に当たり、募集帳票類を分かりやすく改定し続けたことで数年前の混乱状況は回避できているが、締切の遵守や損保トータルプランナー認定番号の周知が課題である。

ここ数か月、新種保険の重要事項説明に関する事故報告の件数が急増している。トラブル事案が発生すると日常業務に多大な支障が出るので、保有契約について顧客の意向確認を再度実施することをお勧めする。

〔資料 報2.〕2020年度代理店賠償「日本代協新プラン」更新状況(P.3)

### (3) 損害保険大学課程

#### 【主な内容】

##### 損害保険トータルプランナー認定状況等

・8月末時点	損害保険トータルプランナー	16,980名(+230名)
	認定有効者数	14,944名(+208名)
	代理店検索機能登録	4,149店(+40店)
	損害保険プランナー	86,778名(+295名)
	有効認定者数	38,717名(-165名)
	ゴールドカード保有者	6,954名(+93名)

〔資料 報3.〕損保大学課程各コースの認定状況等(P.4-5)

##### コンサルティングコース受講勸奨

- ・受講申込受付期間：2020年12月1日(火)～2021年2月12日(金)の予定
- ・紙媒体の募集ツールに関しては、間もなく校了の予定である。次年度募集の実施については10/20の損保協会販売調査部会で最終決定する。
- ・決定後は、WEB会議の活用など工夫して受講勸奨活動をお願いする。

〔資料 報4.〕コンサルティングコース募集要項案(P.6-13)

### (4) 日本代協アカデミー登録状況等

#### 【主な内容】

- ・更新結果に関しては、教育委員会石川委員長の取組報告のとおり。
- ・8月末に利用者アンケートを実施したところ、経営者10名、募集人21名から回答を得た。経営者層には、代理店経営で抱える悩み、募集人に求める知識等、充実させたいコンテンツ、配信した動画の長さ、他代理店に受講をお勧めしたいコンテンツなどを質問した。募集人には、利用頻度、場面、増強するコンテンツ、動画の長さ、同僚等にお勧めしたいコンテンツなどの質問を投げかけた。回答結果は、日本代協アカデミーのお知らせコーナーにて公開する。

〔資料 報5.〕日本代協アカデミー代協別ID登録更新状況(P.14)

〔追加資料〕1.-1 日本代協アカデミー・コンテンツリスト(追加資料P.1)

〔追加資料〕1.-2 1005新日本記事 大阪代協アカデミーPRセミナー(追加資料P.2)

〔追加資料〕1.-3 日本代協アカデミー 利用者アンケート結果報告(追加資料P.3-9)



(5) 大学講座講師プレゼンテーションスキルアップ研修

【主な内容】

- ・10月6日(火)10時30分~17時、日本代協会議室にて7期目の研修をWEB開催した。
- ・対象地区から報告のあった7名が参加し、認定講師として認定された。(通算で52名)
- ・講師は、東京海上日動HR A社の角田政史講師

(参考)2020年度連続講座実施状況(含む予定)

香川大学 7/9、琉球大学 6/9・7/21、埼玉大学 11/2 Zoom、九州大学 12/23 Zoom、  
東北大学 1/5、金沢大学 1/20 Zoom、名古屋大学 12/18 Teams

(6) 日本代協コンベンション対応

【主な内容】

- ・会員懇談会での事前質問が8件届いている。本理事会での回答案協議に基づき、回答を作成のうえ11月中を目途にPDFで配付する。

8件の質問の概要は、代理店手数料関連4件、代理店経営指導関連2件、不公正募集関連1件、その他事務関連1件であった。

[資料 報6.] 会員懇談会事前質問内容(席上配布)

(7) 2021年度事業計画に関するご提言依頼提出状況

【主な内容】

- ・11月13日(金)を提出期限として通知しているが、現在のところ、提出はない。

(8) 代理店経営サポートデスク相談状況

【主な内容】

- ・電話相談、メール相談の事案や業界動向を踏まえ、「BCPのガイド(感染症編)」、「プロ代理店のための事業承継の課題と対策」などを作成し、提供した。現在制作中である「代理店BCP訓練ヒント集(訓練のイメージを把握していただくもの)」、「戦略的代理店合併の基本ガイド」、「代理店合併Q&A100問」なども完成し提供する。ブランクのエクセルフォームも提供する準備をしている。個別相談は、サポートデスクで受け付ける。

- ・各種セミナーは、WEBを活用するなどして開催を推進している。

- ・日本代協アカデミーと連携し、「こちら代理店経営相談室」の代理店取材シリーズ第一弾として、「コロナ禍における代理店のオンライン保険相談」(宮城県代協 株式会社Miriz)を公開する。18分と15分の2本を提供する。(お客様との対話の実録で参考になる内容)

また、次世代育成のための「日本代協未来塾(仮)」の創設も検討中であり、未来の経営者が経営のセオリー(含むスキル・ノウハウ)を学ぶ場をイメージし、カリキュラム案を構築中である。

- ・三重県代協ニュースから抜粋して、(株)ミライトの取組みを紹介するので、参照願う。

[資料 報7.] 1.代理店経営サポートデスク相談対応状況(P.15-16)

2.「こちら代理店経営相談室」収録実績・企画状況(P.17-19)

3.ふうたのワンポイントレッスン6(P.20-21)

[追加資料]

2.-1 経営相談分類整理(追加資料P.10)

2.-2 事業承継の課題と対策(追加資料P.11-26)

2.-3 参考 プロ代理店事業計画書策定ガイド(サポートデスク)(追加資料P.27-36)

2.-4 三重県代協ニュース抜粋(追加資料P.37-39)

## (9) 第9回国際保険流通会議 in 東京 2020 概要

### 【主な内容】

- ・11月14日(土)13時45分～16時40分 於:ベルサール飯田橋駅前にて、ハイブリッド・ウェビナーにて開催される。パネルディスカッションに金子会長と松本理事が登壇予定。  
(パネルディスカッションのコーディネーターは、加藤 JC 保険部会長、パネラーとして、日本代協 金子智明会長、ブローカー協会 平賀理事長、RM&C 協会 松本副理事長(日本代協理事企画環境委員長)が登壇する。テーマは、「顧客本位の業務運営を考える」～有事の際でも品質を落とさずにサービスを提供する～ となっている。
- ・会議前半は、中小企業庁の下出経営安定対策室長による「コロナ対策・災害対策」、および、のぞみ総合法律事務所の吉田弁護士・川西弁護士による「代理店態勢整備最新情報と保険代理店サービス品質管理態勢の指針」を企画している。
- ・参加者：保険流通に関わる方、定員：会場 40 名 Webex 160 名(会場へのご来場については定員になり次第終了)  
費用：一般：¥2,500 部会メンバー・後援協会加盟会社所属：¥2,000  
代協会員は 2,000 円で参加できるので、積極的に参加いただきたい。

【詳細情報】 <http://jc-hokenbukai.com/?p=910>

【お申込み方法】申込みフォーム(一人1登録、複数人いる場合、複数登録が必要)  
<https://bit.ly/3npMPbA>

[資料 報 8.] 第9回国際保険流通会議 in 東京 2020 (P.22-24)

## 3. その他

### (1) 業界最新情報

- ・事務局より、以下の資料について説明があった。  
続けて、「目指せ、三冠王！」の状況の説明があった。工夫を重ねて活動している9代協が1冠を獲得している。

[資料 報 9.] 1. 「顧客本位の業務運営に関する原則」(改訂案) 0925 公表(P.25-26)

[追加資料] 4.-2 1002 保毎記事 顧客本位の業務運営の原則、監督指針改訂案の公表(追加資料 P.43)

[資料 報 9.] 2. 損保協会会長ステートメント 0917(P.27-31)

[追加資料] 4.-1 1001 インシュアランス記事 関東財務局岩橋徹 第4課長(追加資料 P.41-42)

[追加資料] 4.-3 1005 保毎記事 吉田桂公弁護士金融サービス仲介業者(追加資料 P.44)

[資料 報 9.] 3. 業界関連情報 12.0918 配信(P.32-34)

[追加資料] 4.-4 業界関連情報 13.1007 配信(追加資料 P.45-47)

[資料 報 9.] 4.10/20.22 保険代理店向けWEBセミナー案内(P.35)

[資料 報 9.] 5.JCM9 月実績等(P.36-37)

[追加資料] 5.chubb 損保社長交代(追加資料 P.48-49)

[追加資料] 6.日本創倫有料メルマガ「代理店経営の羅針盤」案内ちらし(追加資料 P.50)

[追加資料] 2020 年度「目指せ、三冠王！」10/14 集計状況(追加資料 一枚もの)

### 〔監事講評〕

津田監事から以下の通り監事講評があった。

- ・本日は報告事項のみであったが、熱心な討議がなされたものと判断する。
- ・本日の東京の新型コロナウイルス新規感染者は 284 名と発表され、まだリアル集合の会議開催は難しい状況と判断するが、10月14日の正副会長・専務常務+地域担当理事のWEB打合

せ、12月9日の諮問事項に関するWEB協議の場の設定などが確認でき、安心を覚えた。

- ・「闊達な論議」という面では、突っ込み不足というリアルでの丁々発止の部分が見られず、WEB会議での更なる工夫が求められると感じた。話をする際には、ぜひカメラに向かって話していただきたい。自分がどう映っているかもぜひ確認し、改善して欲しい。
- ・先日、他県のお客さまの火災保険提案があり、担当スタッフがハザードマップのコピーを同封し、案内していたが、ハザードマップが改めてクローズアップされており、ルーティンへの取り込みの確認が必要である。
- ・WEB環境整備のための支援策は、大変期待している。11月18日、26日に予定されている各代協事務局職員研修においても、「活用のポイント」等のカリキュラムが組まれているので、各役員も積極的に参加の督励をいただきたい。

よろしく願います。

以上

< 諸会議開催予定 >

2020年10月～2021年3月のスケジュール (案)

損保会館の予約状況ならびに会議体のあり方の改定状況によっては、日程の変更がありますので、予めご了承ください。

2020年度	10月14日(水)	14:00～16:00	正副会長と地域担当理事の打合せ	WEB会議開催 ZOOM (HYB開催:正副会長リアル)
	10月15日(木)	10:00～11:30	正副会長打ち合わせ	WEB会議開催 ZOOM (HYB開催:正副会長リアル)
		13:00～17:00	第5回理事会 テーマ:通常議題	中止
	18:00～	損保協会との懇談会(日本代協主催)		
	10月16日(金)	10:00～12:00	正副会長PR企画V撮り	日本代協会議室
	11月6日(金)	13:00～20:00	第10回日本代協コンベンション	次年度へ延期
	11月7日(土)	10:00～12:00	第10回日本代協コンベンション分科会	次年度へ延期
	11月18日(水)	13:00～17:00	各代協事務局職員WEB研修(レクチャーパート)	WEB会議開催 ZOOM
	11月26日(木)	13:00～17:00	各代協事務局職員WEB研修(ディスカッションパート)	WEB会議開催 ZOOM
	12月7日(月)	10:30～12:00	正副会長打合せ	WEB会議開催 ZOOM (HYB開催:正副会長リアル)
		13:00～17:00	第6回理事会 テーマ:通常議題	
	12月8日(火)	11:00～16:00	第2回会長懇談会	WEB会議Zoom開催 (HYB開催:正副会長リアル)
		16:30～18:00	セミナー「(仮)金融庁検査の着眼点」 成島 康宏ADV	
18:10～19:30		同上懇親会(有志・会費制)		
2月5日(金)	9:15～10:15	正副会長打合せ	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催	
	10:30～12:00	財務委員会		
	13:00～17:00	第7回理事会 テーマ:事業計画案、他通常議題		
3月4日(木)	10:30～12:00	正副会長打合せ	リアル:日本代協 会議室 又はWEB会議Zoom開催	
	13:00～17:00	第8回理事会 テーマ:総会運営、通常課題		
3月5日(金)	10:00～	2020年度 臨時総会	リアル:損保会館 大会議室 又はWEB会議Zoom出席型開催	
	12:45～16:45	第3回会長懇談会		
	17:00～18:00	セミナー		

以上をもって、議長は理事会の終了を宣し、午後3時58分閉会した。  
上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

2020年10月15日

議長 会長 金子 智明 印

議事録署名人 監事 杉本 恭三 印

議事録署名人 監事 津田 文雄 印